

JCMAS P 045 建設機械用油圧作動油－高圧ピストンポンプ試験による寿命評価方法
正 誤 表

箇条・段落	頁	位置	誤	正 (平成 22 年誤記訂正)	正 (平成 28 年誤記訂正)
4.の第1段落の参考	3	参考の第2文	参考 一般的な鉱油系油圧作動油の寿命は、表4の基準値を超過した場合とする。油圧作動油の最大油温100℃、最高圧力34.3MPa程度の建設機械使用され、交換間隔2000時間を満足する油圧作動油としては、この規格の評価において評価時間500時間における値が、表4の基準値を満足することが望ましい。		参考 一般的な鉱油系油圧作動油の寿命は、表4の基準値を超過した場合とする。油圧作動油の最大油温100℃、最高圧力34.3MPa程度の建設機械に使用され、交換間隔2000時間を満足する油圧作動油としては、この規格の評価においてこの規格の評価において <u>試験時間500時間に達するまでの各時間の分析値が、表4の基準値を満足することが望ましい。</u>
4.の表4	3	粘土変化率項の基準値欄	10以下	+10以下	